



## ボクシング

### 令和6年度を振り返って

ボクシング専門委員長

福岡県立玄洋高等学校 **吉住 康史**

今年度も、多くの先生方や関係者各位のご協力と県高体連事務局のご指導により何とか終わることができました。ありがとうございました。

佐賀市、SAGAサンライズパークSAGAアリーナ開催のインターハイでは、今世紀最大といっても過言ではない素晴らしい会場であったことが印象深く残っています。会場でのスタッフ関係者、全国から来たアスリート達、すべてが素晴らしい一流の大会であった事が九州の一員として誇らしく感じることができました。皆様、ありがとうございました。また、福岡県としても優勝者が出るなど輝かしい成績を残すことができました。選手のためめ努力と、チームの協力・UJからの地道な体制など、福岡県は今後の強化指導に模範的な形ができていると感じています。

本年度の活動を振り返ってみたいと思います。

#### (1) 【県総体大会】

大会名：令和6年度福岡県高等学校ボクシング競技大会  
(兼 全九州・全国高等学校ボクシング競技大会  
福岡県予選)

期 日：令和6年5月18日(土)・19日(日)  
25日(土)・26日(日)

場 所：東福岡高等学校

成 績

##### 【団体成績】

1位 東福岡高等学校	73点
2位 豊国学園高等学校	22点
3位 玄洋高等学校	6点

##### 【個人成績】

優勝者

ピン級

1位 越本 晴 至 (東福岡)

ライトフライ級

1位 中 山 聖 也 (東福岡)

フライ級

1位 川 島 悠 (東福岡)

バンタム級

1位 福 井 智 輝 (東 福 岡)

ライト級

1位 古 城 佑 馬 (豊国学園)

ライトウェルター級

1位 小 森 千 周 (東 福 岡)

ウェルター級

1位 佐々木 彪 雅 (豊国学園)

ミドル級

1位 藤 井 克 海 (豊国学園)

#### (2) 【九州総体】

大会名：令和6年度全九州高等学校総合体育大会  
第78回全九州高等学校ボクシング競技大会

期 日：令和6年6月21日(金)～23日(日)

会 場：沖縄県 沖縄県立武道館アリーナ

成 績

ピン級

準優勝 越本 晴 至 (東福岡)

ライト級

優 勝 古 城 佑 馬 (豊国学園)

ライトウェルター級

準優勝 小 森 千 周 (東福岡)

#### (3) 【全国総体】

大会名：令和6年度全国高等学校総合体育大会

第78回全国高等学校ボクシング選手権大会

期 日：令和6年8月8日(木)～8月13日(火)

会 場：佐賀県 SAGAサンライズパークSAGAアリーナ

成 績

ライトフライ級

優 勝 中 山 聖 也 (東福岡) ☆2階級制覇

ライト級

第3位 古 城 佑 馬 (豊国学園)

#### (4) 【県新人大会】

大会名：令和6年度福岡県高等学校ボクシング新人競技大会  
(兼 全九州高等学校新人ボクシング競技大会福岡県予選)

期 日：令和6年10月19日(土)・20日(日)  
26日(土)・27日(日)

場 所：太宰府高等学校

#### 成 績

##### 【団体成績】

1位	東福岡高等学校	59点
2位	豊国学園高等学校	12点
3位	太宰府高等学校	5点

##### 【個人成績】

#### 優勝者

##### ピン級

1位 越本晴至(東福岡)

##### ライトフライ級

1位 野瀬光隆(東福岡)

##### フライ級

1位 正山五月(東福岡)

##### バンタム級

1位 福井智輝(東福岡)

##### ライト級

1位 小森千周(東福岡)

##### ライトウェルター級

1位 古城佑馬(豊国学園)

##### ウェルター級

1位 佐々木彪雅(豊国学園)

##### ミドル級

1位 東拓未(東福岡)

#### (5) 【九州新人大会】

大会名：令和6年度第56回全九州高等学校  
新人ボクシング競技大会

期 日：令和6年11月21日(金)～24日(日)

会 場：熊本県 熊本県立総合体育館

##### ライト級

準優勝 小森千周(東福岡)

##### ☆ライトウェルター級

優勝 古城佑馬(豊国学園)

#### (6) 【選抜大会】

大会名：令和6年度第36回全国高等学校ボクシング選抜大会  
兼 JOCジュニアオリンピックカップボクシング競技大会

期 日：令和7年3月25日(火)～3月30日(日)

会 場：大阪府 泉大津市総合体育館

出場 (九州ブロック代表)

##### ライト級

小森千周(東福岡)

##### ライトウェルター級

古城佑馬(豊国学園)

##### 女子フライ級

松本かりん(玄洋)

令和6年度も、ボクシング専門部としてうれしい年でした。東福岡高校の中山聖也選手(ピン・ライトフライ級2階級制覇)の活躍、東福岡高校だけではなく、豊国学園・古城佑馬選手(SAGAインターハイ、ライト級3位)の活躍も目立っていた。中山聖也選手は、大学進学し今後に期待できる存在である。古城佑馬選手は、2年生であり、今後の選抜大会・インターハイでの活躍を期待をしている。

女子選手を増やす環境とUJ選手(小学生・中学生)との練習を大事に考え、多くのカテゴリーが合同で練習できる環境を大事に多くのボクサーを育て、サポートをしていきたいと考えています。

最後に、理事長をはじめ高体連事務局の皆様方には1年間ご協力とご支援を頂きまして、誠にありがとうございました。心より感謝とお礼を申し上げます。

